

F-15J

J-MSIP

1/72スケール プラスチックモデル組み立てキット
航空自衛隊 F-15J 戦闘機
“J-MSIP” (近代化改修型)
Kit No. FP51

Finemolds

実機解説 組立説明は3ページより

※当解説書の無断転載を禁じます。

■航空自衛隊のF-15戦闘機

日本はF-15戦闘機を米国に次いで2カ国目に配備し、F-15を保有する諸外国の中でライセンス生産をした唯一の国である。航空自衛隊は1982年に初号機となる801号機および802号機を受領。その後国内生産にて単座のF-15J戦闘機165機を装備した。

ライセンス生産と言っても電子戦システム機器は米側から供給されず、J/ALQ8電波妨害装置やJ/APR4レーダー警戒受信機は国内で開発された。また米国から納入される主要電子機器は内部構造などの詳細情報を開示されず完成品として供給される。この結果、供給される部品は米軍側の改修計画に沿った仕様変更がおこなわれたため、日本での機体製造も米軍の計画に呼応した形で生産された。米政府がF-15の調達を「MSIP」機へと移行したことで、日本での生産も同様の仕様へと移行することとなった。

■J-MSIP

F-15は、段階的に器材などのアップデートを可能とするため機体構造部にあらかじめ配線用ビット設置や配管を施す処置をしたMulti Stage Improvement Program=MSIP(多段階機能向上計画)と呼ばれる生産機へと移行し、後の近代化改修に備えた。日本向けの機体は略語の先頭に「J」の文字を冠しJ-MSIP機またはJMSIP機と記される。航空自衛隊では単に「MSIP」と記され、それ以前に製造された機体を「Pre-MSIP」と記し区別している。隊員間では「エムシップ」「プレ・エムシップ」と呼んでいる。

航空自衛隊のF-15J戦闘機では1988年製造の899号機からJ-MSIP仕様となるが、Pre-MSIP機との外見の差異はなく、コックピットの兵器選択パネルが米国側から供給されたディスプレイ・タイプに置き換わった程度である。このディスプレイには防空指令所からの脅威情報などが映し出され、視覚的な情報を入力できる。

チャフ・フレア・ディスプレイAN/ALE-45JはPre-MSIP機の879号機以降の生産機にて組立段階で実装されロールアウトしていたが、J-MSIP機では最初から装備された。機上電子戦装置J/ALQ-8は909号機以降よりロールアウト時に装備されて初飛行したが、899号機から908号機の中には近代化改修を受けるまでJ/ALQ-8が装備されずに飛び続けた機体もあった。

J-MSIP機特有の装備品となる後方警戒レーダーJ/APQ-1は1996年製造の958号機からの搭載となったが、それ以前に製造されたJ-MSIP機の数機にもIRAN(製造メーカーでの定期修理/オーバーホール)時に搭載改修された機体もある。J/APQ-1は右垂直尾翼基部から後方へ延びる尾部(アウトリガー)に

取り付けられるが、このレーダーは空中戦で後方からの敵機やミサイルの接近を具体的に知る手段として有効とされる反面、発する電波で自機位置を探知されるリスクも負っている。そのため海外では後方警戒レーダーを装備する戦闘機はなく、これも理由なのか2023年の時点ではJ/APQ-1本体の生産が進んでおらず、J-MSIP機全てに搭載改修が施されるかは不明である。

946号機以降の生産機は、搭載エンジンをそれまでのF-100-IHI-100からF100-IHI-220Eに変更され納入されている。このエンジンの特徴は、回転数や出力をデジタルコンピューターで制御させるDEEC(Digital Electric Engine Control)方式を採用し(以下DEECエンジンと記す)し、流入空気量を計測し最良の回転数を維持できるプログラムがインストールされた。これにより以前の機体で頻発していた急激なスロットル調整によるスタグネーション・ストール(インテイク内の空気がなくなりエンジン燃焼が止まる現象)が解消された。

F-15がアフターバーナーを使用し離陸する際、脚上げ操作が遅れると急激な加速により前方に向かって収納される脚が風圧により上がらなくなるが、DEECエンジンでは使用中のアフターバーナーは離陸浮揚後から脚上げ操作が完了するまで一時的に消え、操作完了後に自動的に再点火するようプログラムされている。当時の整備員やパイロットは、このエンジンを「ディー・エンジン」と呼んでいたが、現在はPRE-MSIP機を含む全ての機体に搭載されたためこの名で呼ばれることはなくなった。

2000年になると新型の国産中距離空対空ミサイルAAM-5(O4式空対空誘導弾)の試験が始まり、MSIP機ではヘルメット・マウント・キューイング・システム(以下:HMCS)との連動により後方に位置する敵機に対しても発射が可能になった。AAM-5はPre-MSIP機でも発射可能であるが、HMCSを装備しないため発射領域は前方に限られる。

■飛行時間の平均化

J-MSIP機は機上での情報入手が容易なことから、戦技競技会(戦術機部門)の参加機として重宝され、2000年代の戦技競技会では参加機のほぼすべてがJ-MSIP機となる。反面、飛行時間がJ-MSIP機に偏ることで、各飛行隊でPre-MSIP機との飛行時間調整が重要になった。ひとつの対策として競技会参加機をJ-MSIP機、仮想敵機役としてPre-MSIP機として飛行時間が偏らないように工夫した。近年は新型ステルス戦闘機F-35Aの導入とF-1ならびにF-4EJ改の退役などもあり、戦術機の競技会は開催されてない。

■近代化改修機の登場

防衛庁(現 防衛省)はF-15の長期間にわたる運用を企図し、1990年代に入ると搭載の電子機器などを換装更新する計画を進めた。2002年には「近代化改修形態1型」と称される機材の納入が開始されるが、その内容は①セントラルコンピューター:火器管制装置およびその熱交換器の更新により、セントラルコンピューターが小型化され放熱量が減少、熱交換器の性能向上もあり機首右後方にあった排熱口がなくなったことが未改修機との大きな識別点となっている。

②一部のJ-MSIP機で未装備となっていたJ/ALQ-8機上電子戦装置の搭載、射出座席への展開型保護ネットおよびカーゴベルトの追加改修、ヘルメット・キューイング・システム搭載改修、操縦桿の多機能型への交換などもおこなわれている。

③中距離空対空ミサイルAAM-4を搭載するための改修がおこなわれ、その後は旧式となったAIM-7シリーズの運用は終了する。

④特筆される近代化改修が、戦術データ交換システム(通称:Link16)の搭載である。戦場インターネットとも呼ばれるもので、海上自衛隊のイージス・システム搭載艦やAWACS(空中警戒管制機)からの情報だけでなく、米軍の情報の一部利用が可能となるため、組織戦闘能力が格段に向上している。しかしパイロットの話では「情報量が多くなったことでコックピット内を見入ってしまう操縦や索敵を忘れてしまうようになる」との声もある。

2000年を過ぎステルス戦闘機が登場し、レーダーでの探知が困難となってきたことで熱源を探知すべく赤外線センサーの研究を始めた。J-MSIP機の近代化改修で搭載器材の小型化によりできた空きスペースを利用し機上赤外線センサーを近代化改修初号機である928号機に搭載し試験を実施している。

■近代化改修機の今後

2012年に入り周辺国での軍備増強が顕著となる中、当時の安部政権は「敵基地攻撃能力の備えが必要」との結論に至り、反撃能力とした整備を進めることになる。これに基づき敵の防空システム/空対空ミサイルから離れた安全な場所から発射できる「スタンド・オフ・ミサイル」であるJASSM-ER(AN/AGM-158)の導入を決定、発射母機としてF-15Jの改修を計画しボーイング社との間で改修契約を締結する。F-15Jはこの改修によりスタンド・オフ・ミサイル運用能力だけでなく、電子戦能力向上やコックピット・ディスプレイの変更も計画に盛り込まれるようだ。F-15Jは生産終了から25年が過ぎ、次期主力戦闘機となるF-35が数を増やすが、今後も防空の要として活躍を期待されている。

F-15J

J-MSIP

1/72スケール プラスチックモデル組み立てキット
 航空自衛隊 F-15J 戦闘機
 “J-MSIP”(近代化改修機)
 Kit No. FP51

BY HIS LABO
Finemolds

組立説明書

パーツリスト

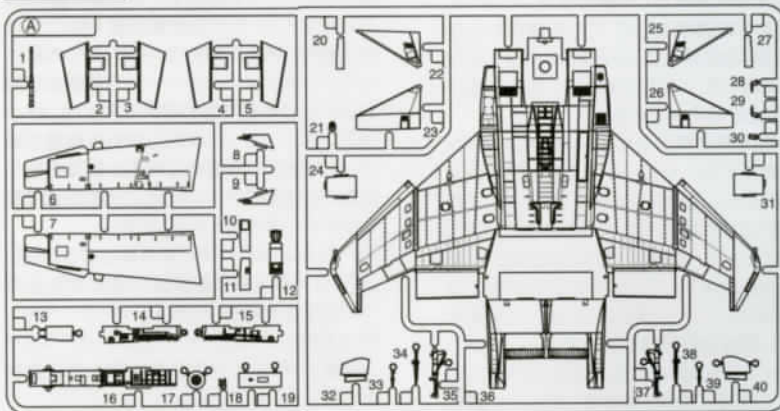
パーツを切り離す前に下の図と各ランナーを見比べ、パーツの不足や破損がないかを確認してください。

Check the contents missing or/and defective shape with the reference to the parts drawing shown below.

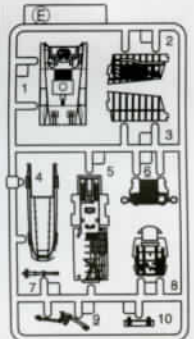
部のパーツは使用しません。

Parts not for use.
 Nicht verwenden
 Non utilisées

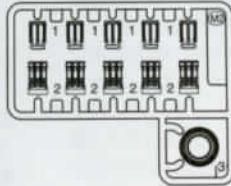
A ランナー Tree



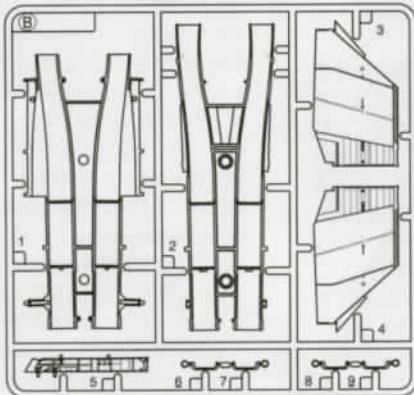
E ランナー Tree



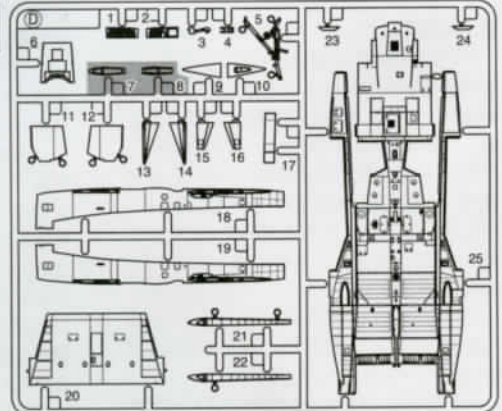
M2 ランナー Tree x2



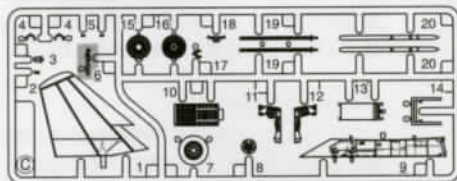
B ランナー Tree



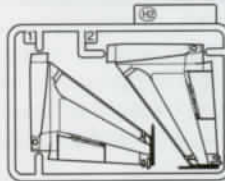
D ランナー Tree



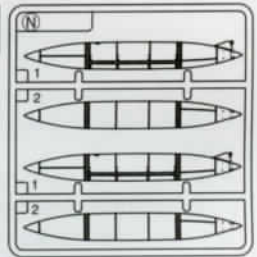
C ランナー Tree x2



H2 ランナー Tree



N ランナー Tree x2



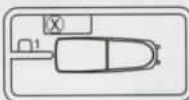
L ランナー Tree



Y ランナー Tree



X ランナー Tree

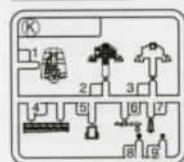


F2 ランナー Tree

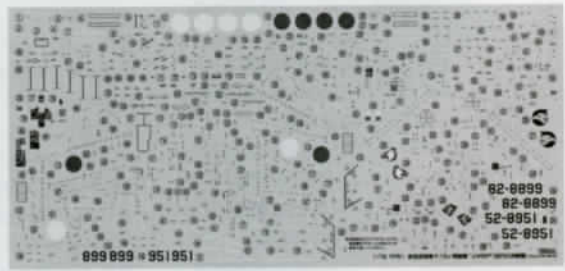
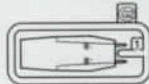


デカール Decal

K ランナー Tree



G2 ランナー Tree



※製造には万全の注意を払っておりますが、万一製造上の不良部品が内包した際はご購入月日とご購入店様名をお書き添えの上、不良箇所を撮影した画像を電子メールで、または不良部品の写真を郵送にて当社へお送りください(製品全てをお送り頂く必要はございません)。代替部品と送料分の切手をお送りします。〒441-3301 愛知県豊橋市老津町の場53-2 (有)ファインモールド

作る前にお読みください

- この製品は組み立てモデルです。あらかじめ本説明書の全工程に目を通し、組立工程ごとにイラストを見ながら部品の取り付け位置を事前に確認して組み立て作業を進めてください。
- 本製品には接着剤と塗料は付属していません。プラスチックモデル専用の接着剤と塗料を別途お買い求めください。
- カッターナイフや模型用ニッパー、ピンセット、ピンバイス(ドリル刃 0.6mm、1.2mm。)をご用意ください。
- 各部の塗装はGSIクレオス・Mr.カラーの番号を□内の数字で、続けて色名を表示しています。水性ホビーカラーやアクリジョン、タミヤカラーやガイアカラーを使用する場合は、「カラーナンバー対応表」を参照ください。

This is an unassembled model kit. Read carefully and fully understand the instructions before commencing assembly. Check the position of the installation before installing parts following the illustration. Cement and paints are not included in the kit. Side cutters, modeling knife, and tweezers, and pin vise with 0.6mm, 1.2mm bits, are also required for assembly. Please carefully use tweezers for the installation of small parts. The boxed numbers in each illustration refer to the number of "Mr.COLOR" from GSI Creos. Please also check the color reference.

注意 ちゅうい

本製品は玩具ではありません。対象年齢15歳以上の組み立てモデルです。作る前にこの組立説明書をよくお読みください。

1. 部品を取り出した後のビニール袋は放置しないでください。子供が頭から被ったり飲み込むと窒息の恐れがあります。
2. 部品はきれいに切り取り、切り取った後の不要部分や切りクズは部品の入っていたビニール袋と共に「プラスチックごみ」として、お住まいの地域のルールに従って処分してください。
3. 尖っている部品があります。お子様の手の届く所に放置しないでください。他の用途には絶対に使わないでください。
4. 特に小さいお子様のいる家庭では部品や部品切り取り後の不要部、ビニール袋等を誤って飲み込まない様に注意してください。小さなお子さまが側にいる、もしくは出入りする環境での作業や放置はおやめください。
5. 組み立ての際、ニッパー・ナイフ等を不用意に取り扱うと刃先で怪我をする恐れがあります。注意してください。
6. 接着剤、塗料を使用する場合は下記に注意してください。
 - 中毒の恐れがあるので閉めきった室内では使用しない。
 - 引火の恐れがあるので火の近くで使用しない。
 - 接着剤・塗料は目や口に入れない。誤って入れたときはすぐに大量の水で洗い流し医師に相談すること。
7. 工具・接着剤・塗料等を使用する前には、それぞれの説明書に記載の注意事項をよく読み、正しく使用してください。

CAUTION MAKE SURE TO READ THE INSTRUCTIONS BEFORE ASSEMBLING.

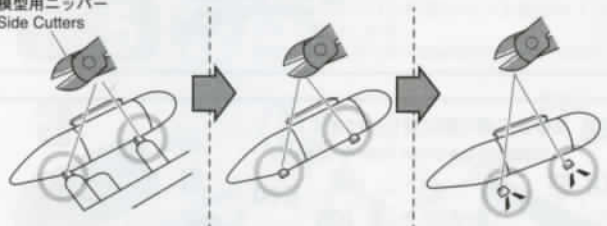
THIS IS NOT A TOY! This model kit is suitable for age 10 to adult. When assembled by children aged 14 or younger, it is recommended that an adult, who has read the instructions, supervise the process.

1. This is an unassembled kit. Read the instructions before assembling.
2. Tear up and discard the plastic bags containing kit parts as children may accidentally hurt themselves by swallowing or suffocate by putting the bags over their head.
3. After preparing the parts by cutting, please dispose of the waste properly.
4. Don't play with the parts because some parts have sharp points. Exercise caution and care when assembled with infants in nearby vicinity.
5. Keep all parts out of reach of small children. Children must not be allowed to put any parts in their mouth, or pull plastic bags over their head (risk of suffocation).
6. Assembly involves the use of tools including knives. Extra care should be taken to avoid personal injury.
7. Take the following precautions when using adhesives and / or paints: Don't use in a closed room to avoid poisoning / intoxication. Don't use near fire (risk of flammability). Avoid contact with either your eyes or mouth. In case of accidental contact, rinse with large amounts of water and consult a doctor.
8. Read and follow the instructions supplied for the tools, the cement and the paints when used for assembly.

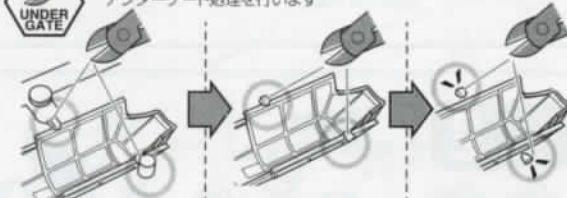
■パーツの切り取り方 To remove parts from tree

※ランナー(枠)から各パーツを切り離した際に突起が残った時は、カッターや模型用ヤスリ等で取り除いてください。

模型用ニッパー Side Cutters



●部番に左記アイコンが併記された部品はアンダーゲート処理を行います

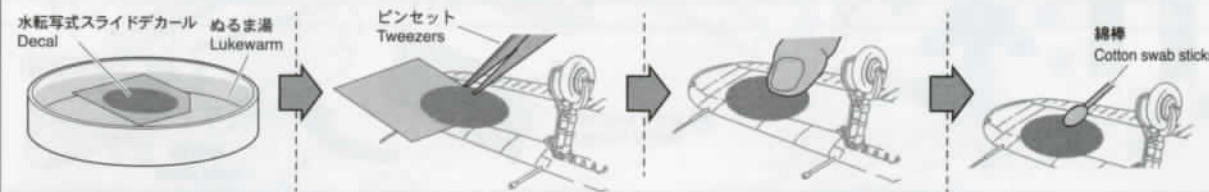


■水転写式スライドデカールの貼り方 Decal Application



1. 1回に必要なマークのみを台紙と共にハサミで切り抜きます。
2. 切り出したマークを10秒から20秒程度ぬるま湯に浸してから引き上げます。
3. 貼りたい位置にマークを台紙ごと移動し、マークをずらしてモデルに移します。
4. 濡らした指などでずらしながら正しい位置に動かします。
5. 位置が決まったら、柔らかい布や綿棒などで気泡と水分を押し出すようにマークを固定します。(力を入れすぎるとマーク全体が移動するので注意)
6. 曲面や凹凸部にマークを密着させる際は、GSIクレオス製 Mr. マークソフターを使用し、綿棒などで慎重に作業します。貼ったマークは乾いて固着するまで触れないでください。(マークソフター本体の取扱説明も参照ください)

1. Cut off each decal mark from the sheet.
2. Dip the mark into lukewarm water for about 15 seconds.
3. Place the mark in position, and slide it off the base paper and onto the model.
4. Move decal into position by wetting the decal with finger.
5. To push out excess water and air bubbles under mark, Press the decal gently with a soft cloth or cotton swab sticks.
6. Use a hot steaming towel or decal softener to mold decal over sculpted or nonflat surface.
7. Do not touch the decal until it has become dry and firmly attached to model.



ディテールアップ パーツ(別売り)

※価格は販売店様へお問い合わせください

**DETAIL-UP PARTS
NOT INCLUDED,
SOLD SEPARATELY**



別売りのディテールアップパーツを取り付ける場合は、組立途中に左記マークのある段階でおこないます。取り扱いの詳細はディテールアップパーツ製品に封入された組立説明書を参照してください。

Installs Detail-Up Parts at the step indicated the left mark if you would like to do.

■注意

サーフェイサー/プライマーの使用はお控えください



パネルライン、リベット等の繊細な彫刻がサーフェイサーにより埋もれる可能性があります。

航空自衛隊 ミサイルセット (プラスチックパーツ)

製品番号: FP39



Japan Air Self-Defence Force Missile Set
(Plastic parts) ITEM No. FP39

現用機用シートベルト 2 (F-15-F-16)

(プラスチックパーツ)
製品番号: NAB



Modern Aircraft Seatbelt Set #2
for F-15, F-16 Series (Plastic parts)
ITEM No. NAB

フォーメーションライトセット (F-15用)

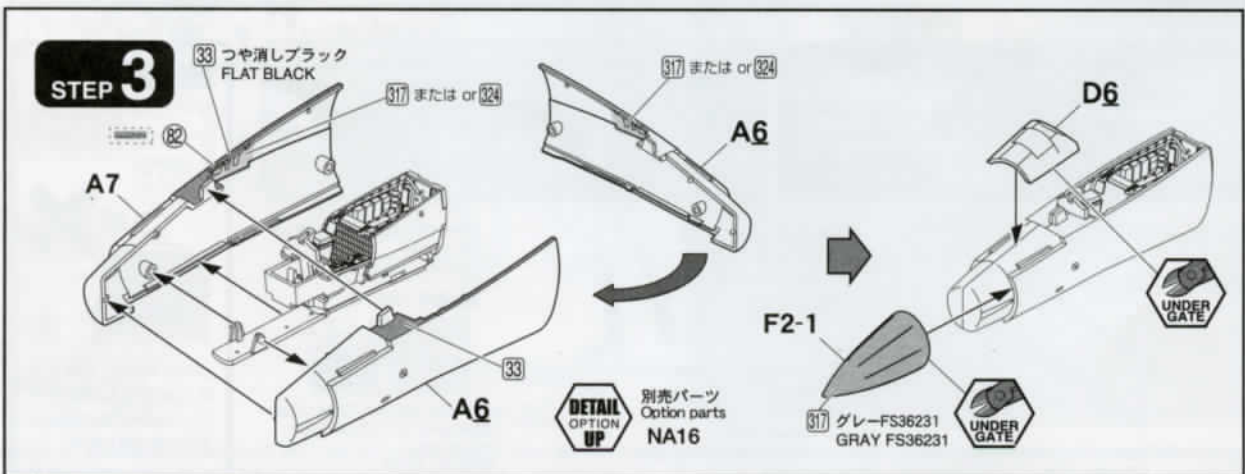
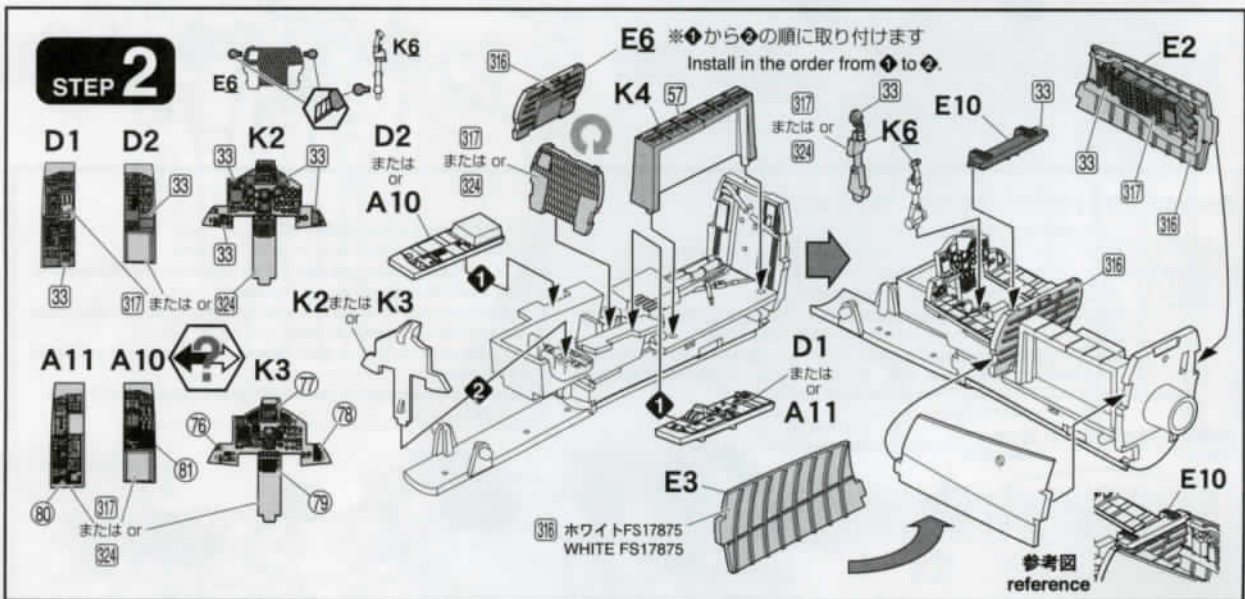
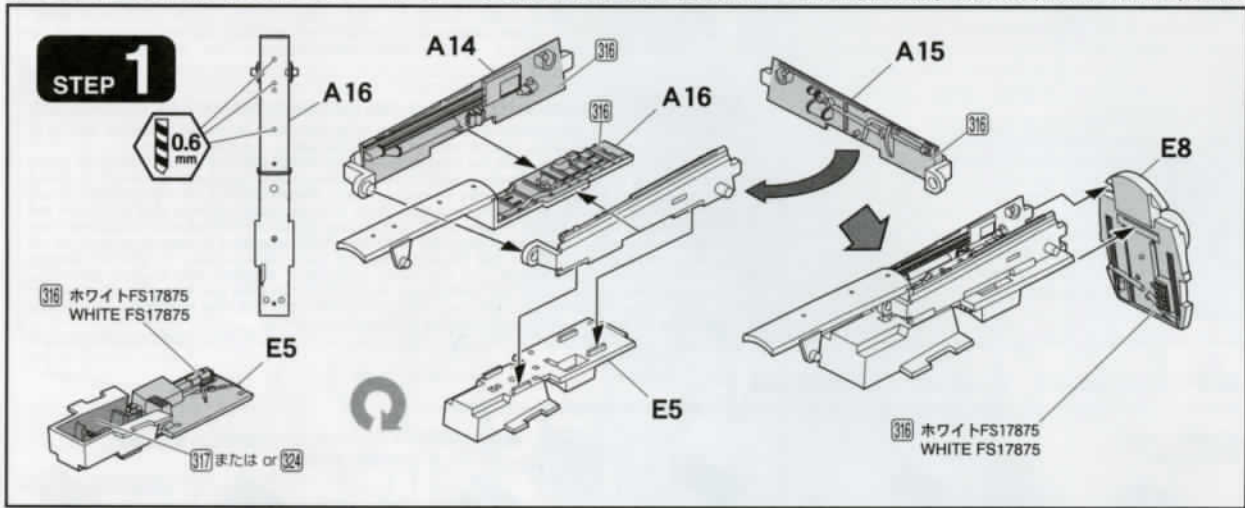
(プラスチックパーツ)
製品番号: NA16



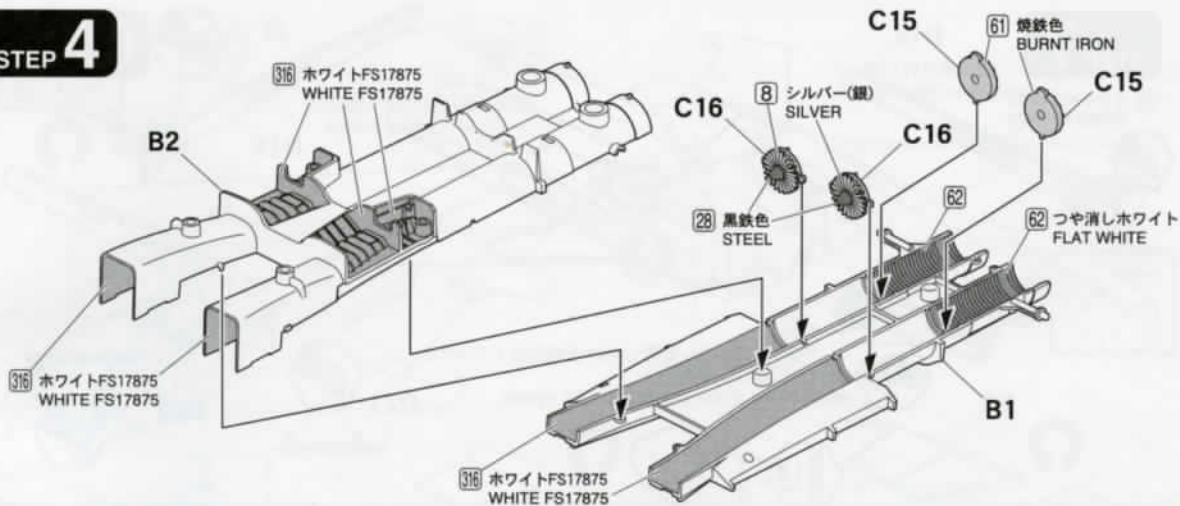
Formation light and Chaff / Flare
dispensers for F-15 jet fighter
(Plastic parts)
ITEM No. NA16

- 接着します
Glue
Kleben
Coller
 - はめ込みます
Fitting
Anprobe
Alier
 - 接着しません
Don't glue
Nicht kleben
Ne pas coller
 - 切り取ります
Remove
Entfernen
Enlever
 - どちらか選びます
Optional
Wahlweise
Facultatif
 - 0.0 mm
穴を開けます
Make a hole
Loch bohren
Faire un trou
-
- アンダーゲートを処理します
Remove under gate
Entfernen unter den Toren
Enlever sous les portes
 - けがをしないように
Not to get hurt
Um nicht zu verletzen
Afin de ne pas blesser
 - 瞬間接着剤を使用します
Use Cyanoacrylate (Superglue)
Sekundenkleber
Colle rapide
 - 注意します
Attention
Aufmerksamkeit
Faire attention
 - 数字で指示した水転写デカールを貼ります
Number of decal to soak and apply
Abziehbild in Wasser einweichen und anbringen
Mouiller et appliquer les décalcomanies

組立図中で塗装指示の無いものは「塗装とマーキング」ページで説明する機体色で塗装します。 Paint all parts body color except other color is specified.



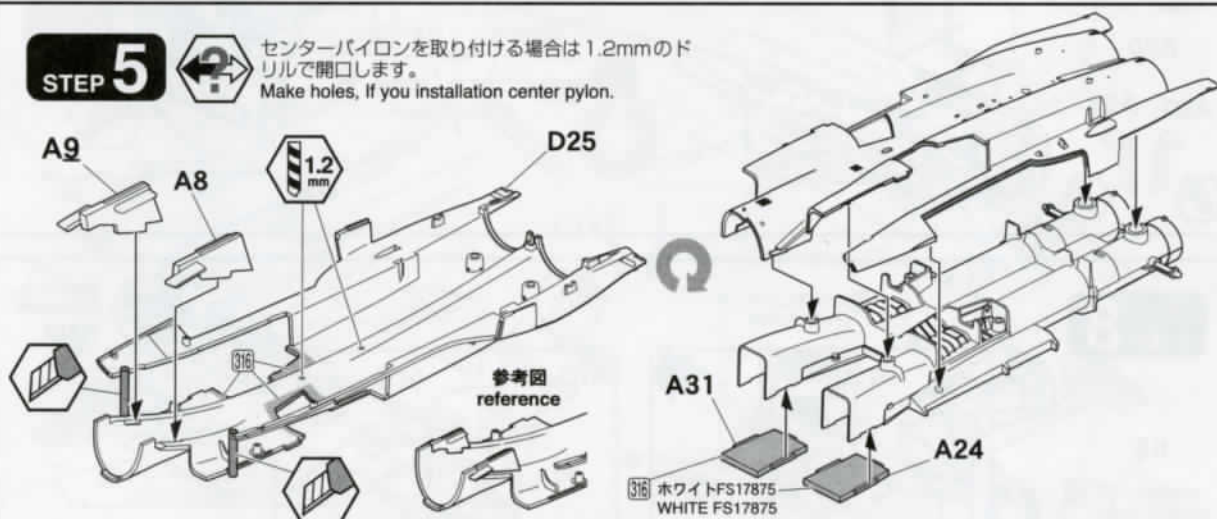
STEP 4



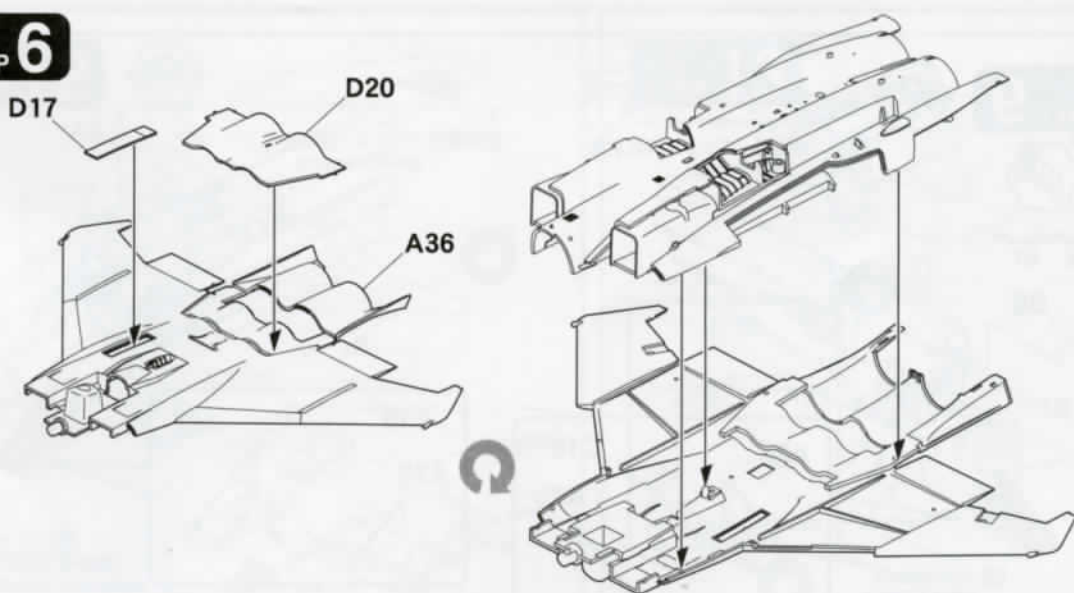
STEP 5



センターパイロンを取り付ける場合は1.2mmのドリルで開口します。
 Make holes, if you installation center pylon.

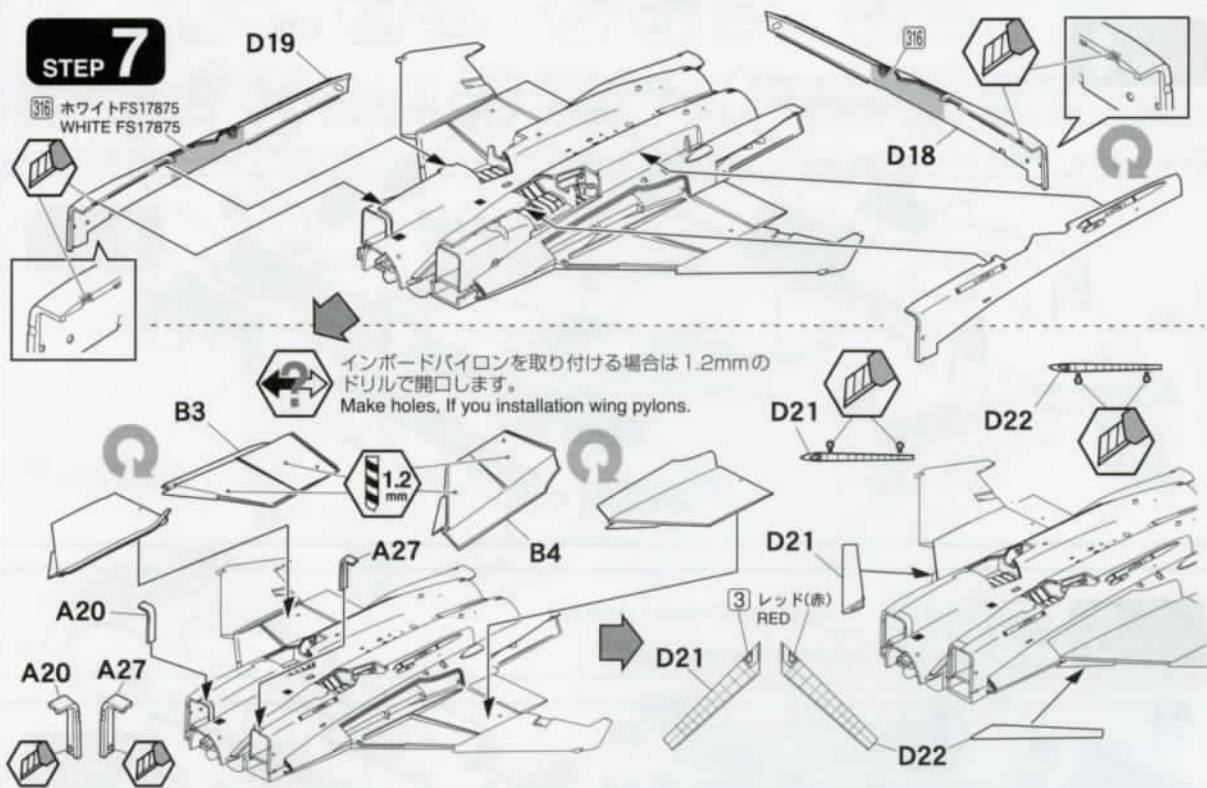


STEP 6



STEP 7

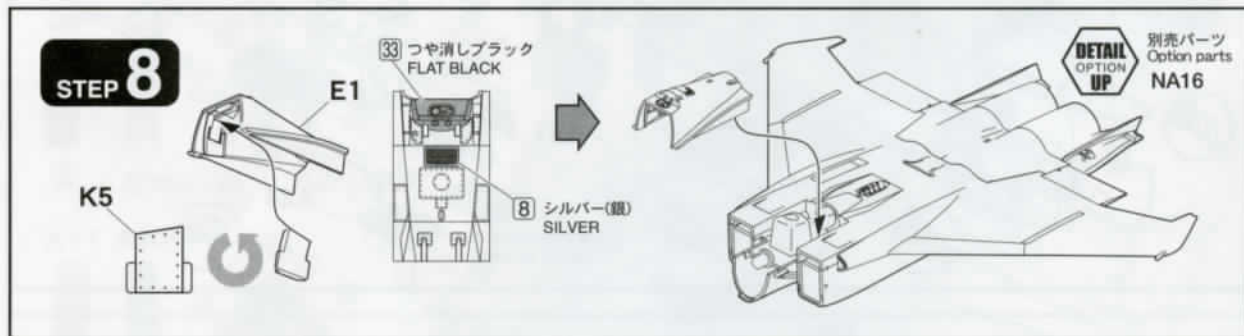
316 ホワイトFS17875
WHITE FS17875



STEP 8

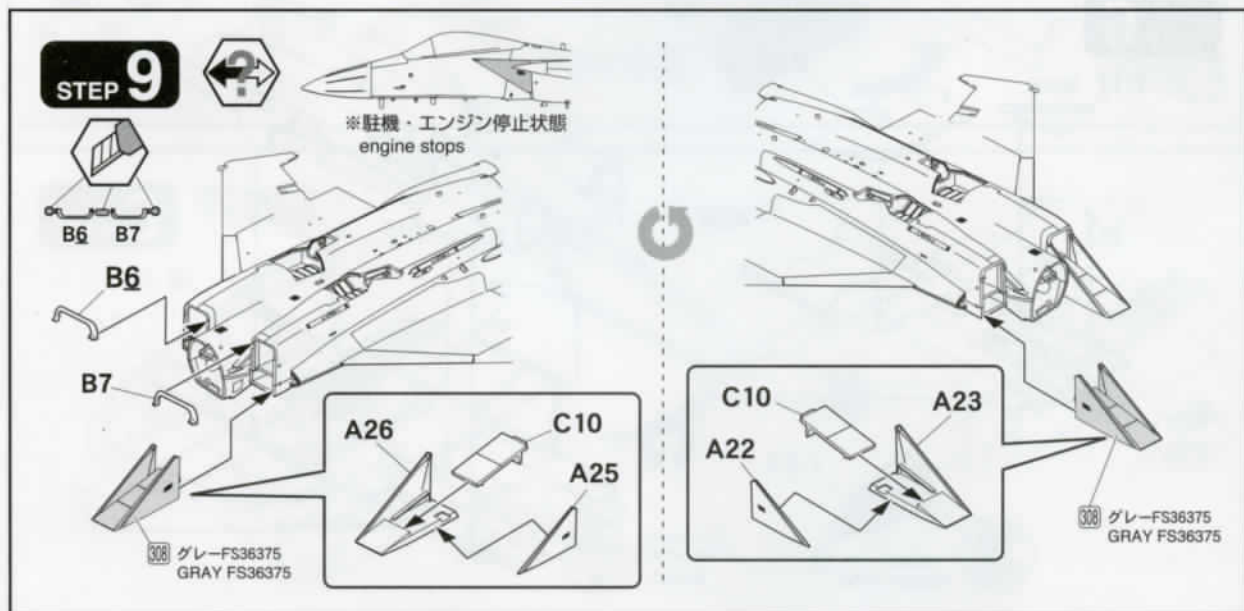
33 つや消しブラック
FLAT BLACK

別売パーツ
Option parts
NA16



STEP 9

※駐機・エンジン停止状態
engine stops

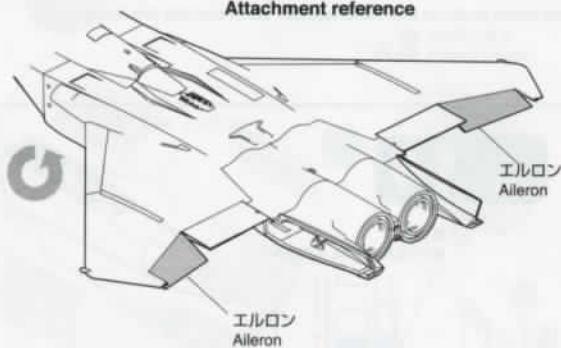
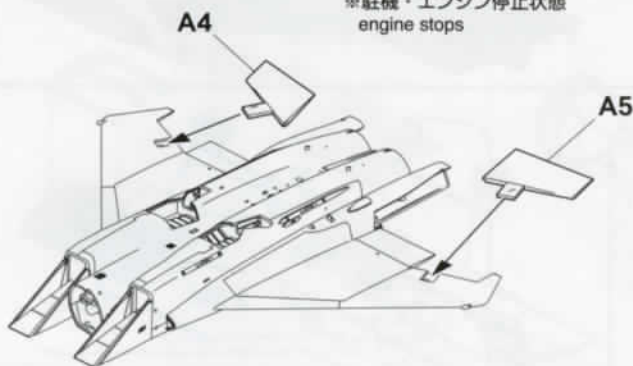


STEP 10



※駐機・エンジン停止状態
engine stops

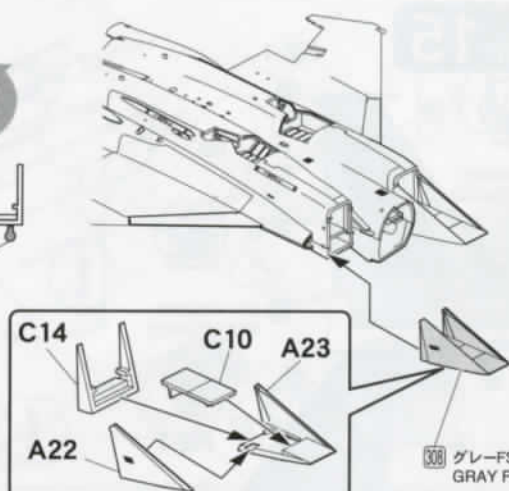
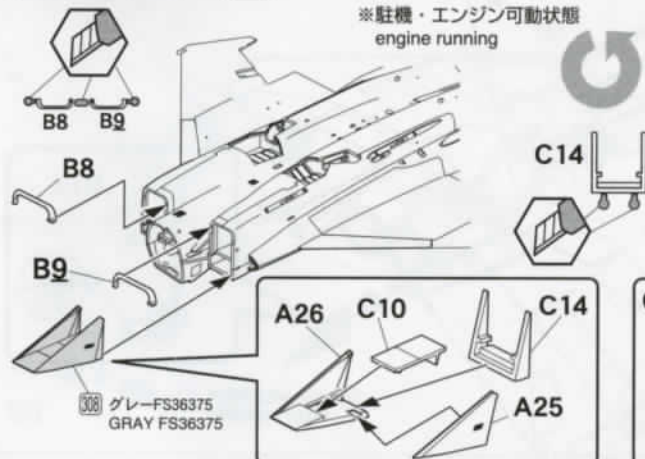
取り付け参考図
Attachment reference



STEP 11



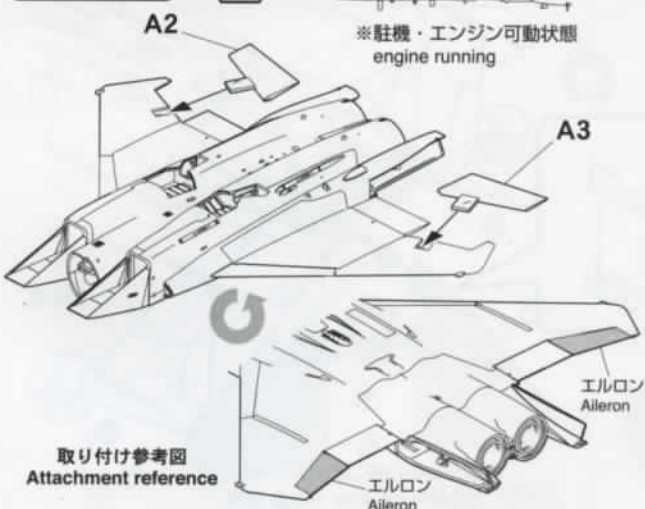
※駐機・エンジン可動状態
engine running



STEP 12

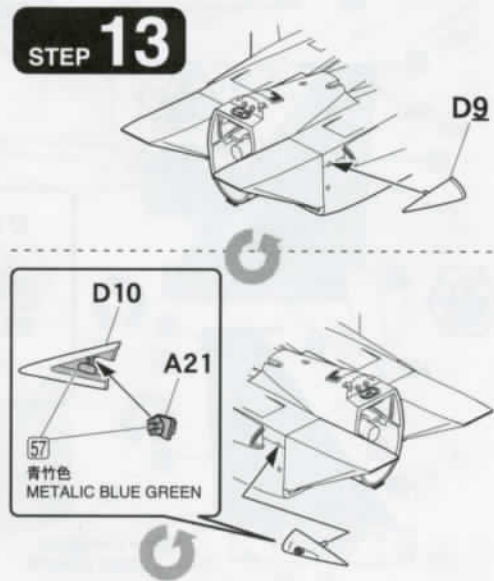


※駐機・エンジン可動状態
engine running



取り付け参考図
Attachment reference

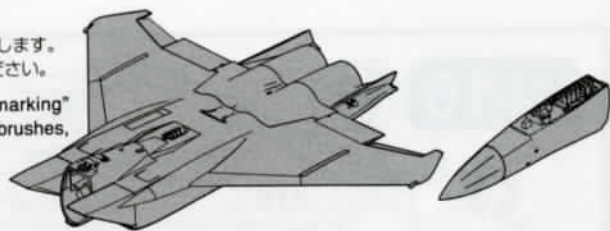
STEP 13



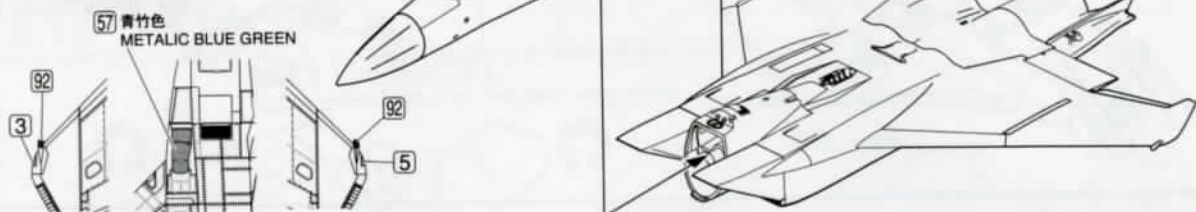
57
青竹色
METALIC BLUE GREEN

ここまで組み立てた段階で、巻末の「塗装とマーキング」を参考に機体全体を塗装をします。
スプレー・エアブラシ等の吹き付け塗装の際は、塗装済み箇所をマスキングしてください。

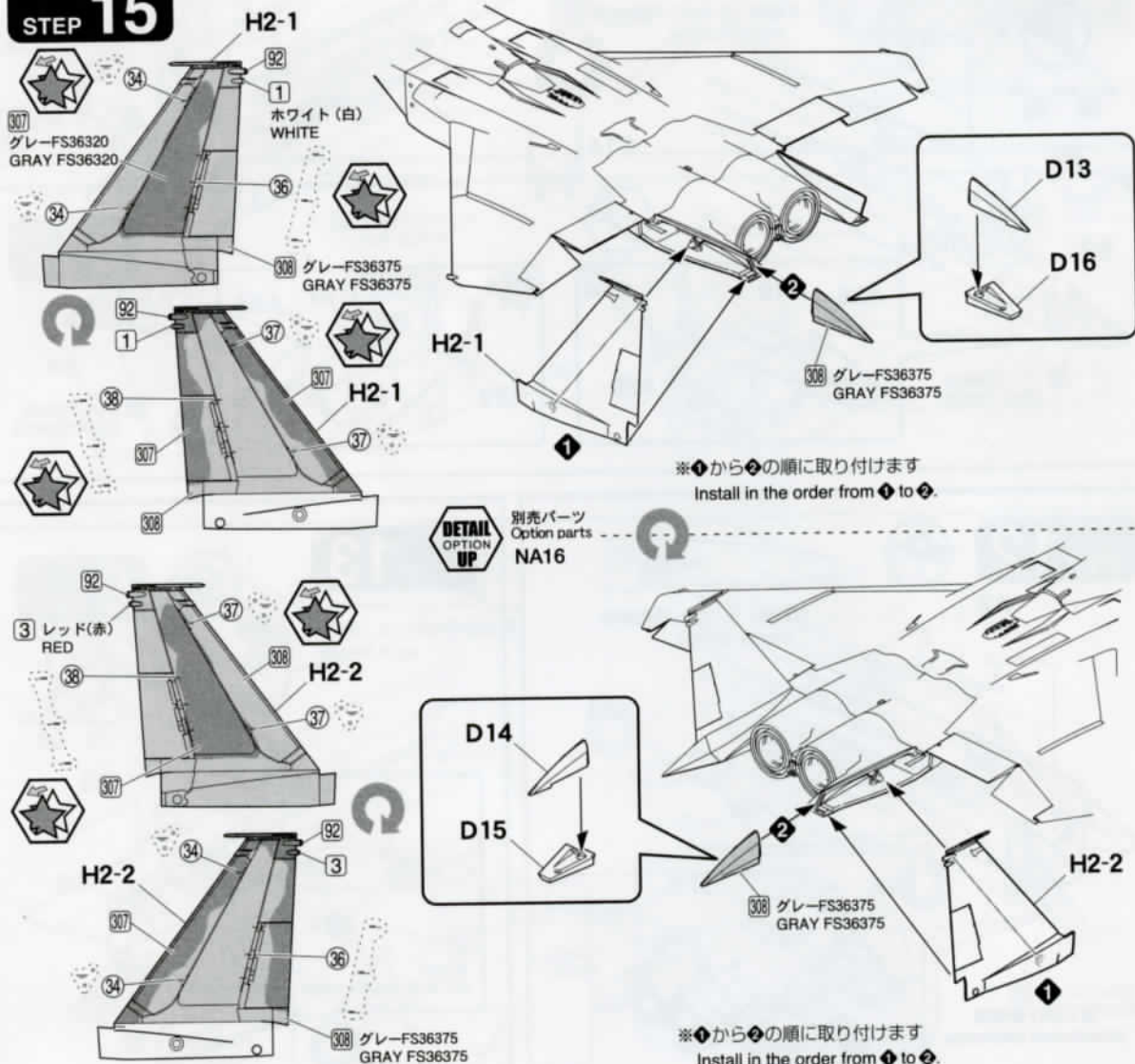
At this point, you should paint the entire aircraft using the "Painting and marking" shown at the end of this instruction. If you are employing spray paints or airbrushes, then mask portions that have already been painted previously.



STEP 14

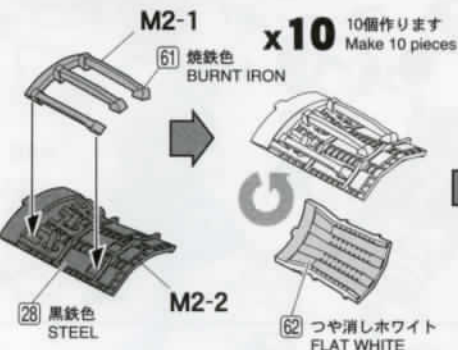
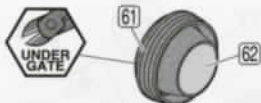


STEP 15



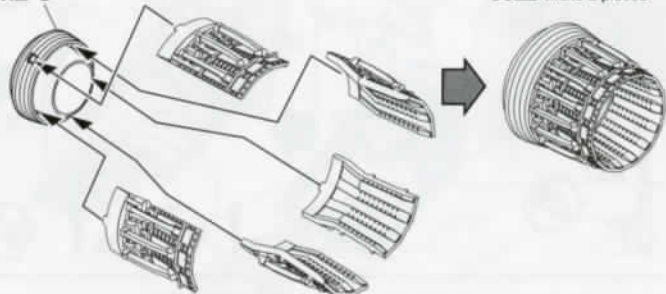
STEP 16

M2-1

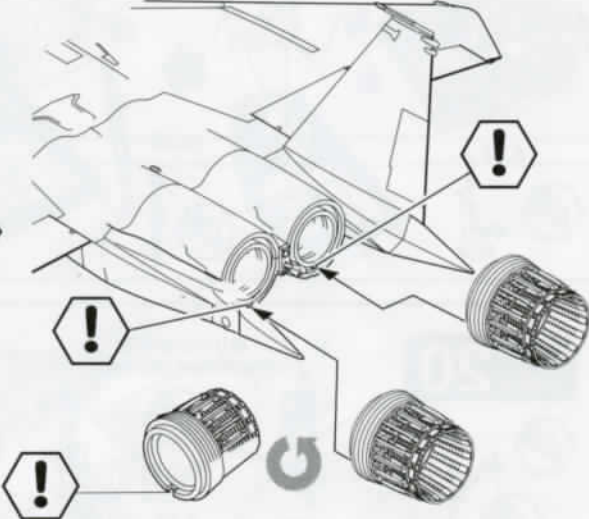
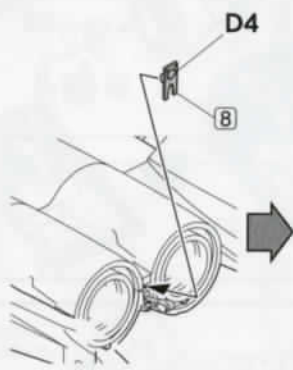
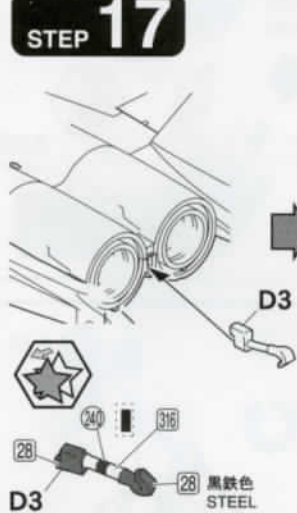


M2-3

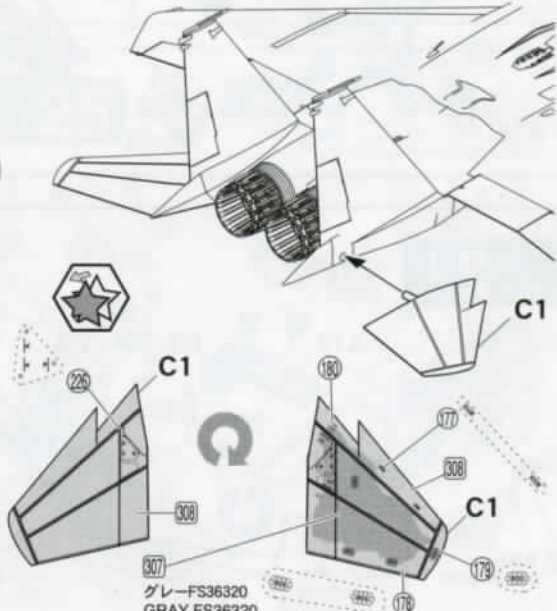
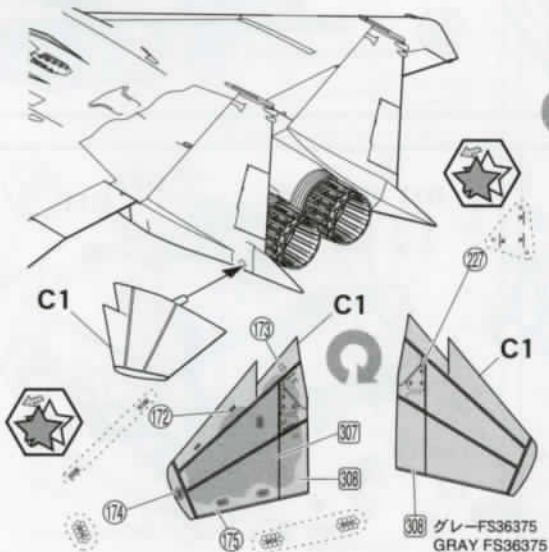
x2 2個作ります
Make 2 pieces



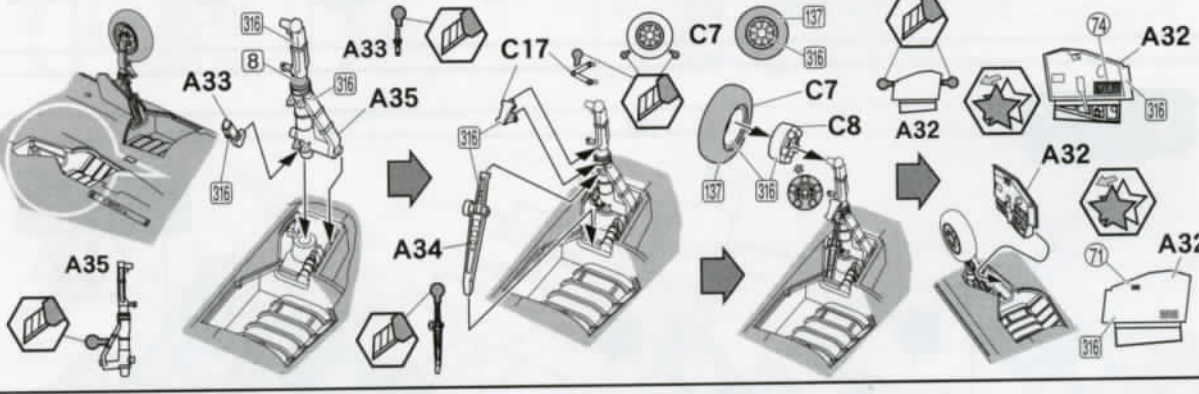
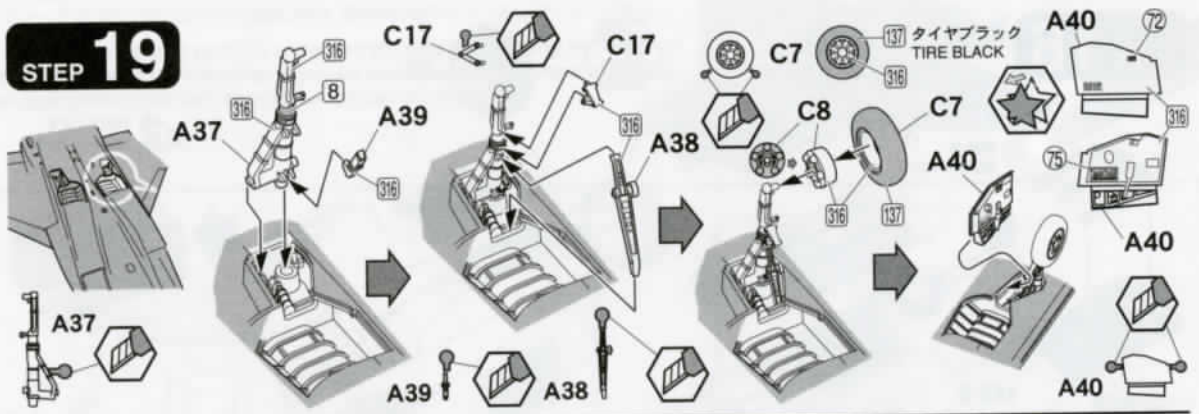
STEP 17



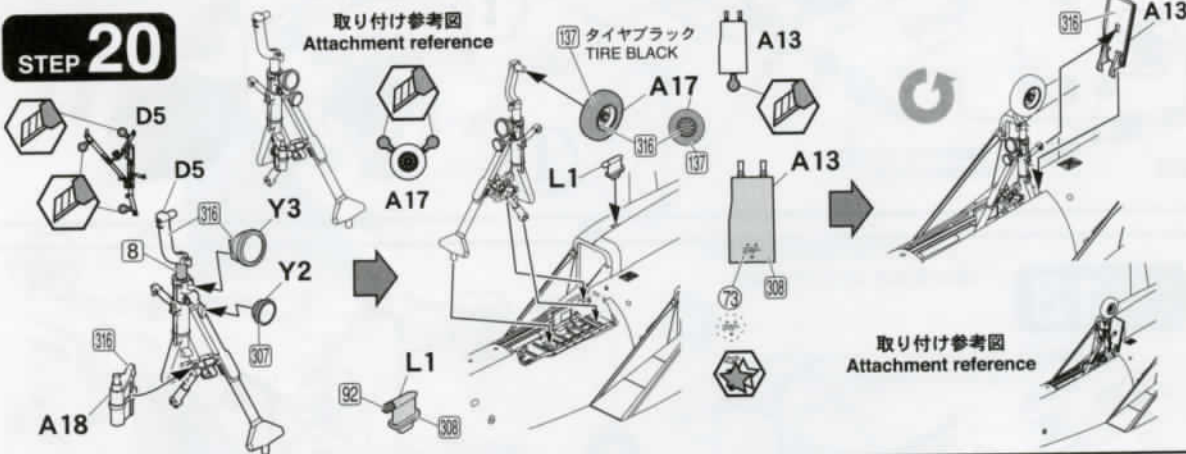
STEP 18



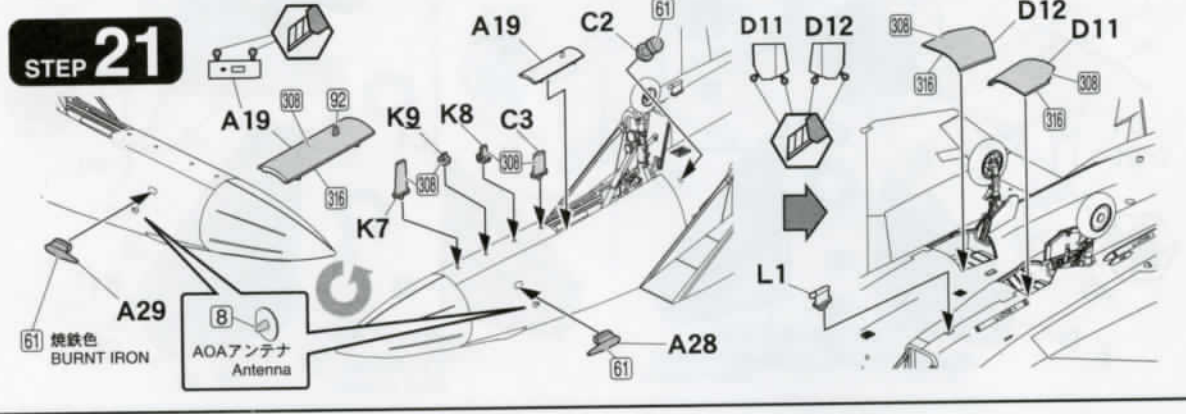
STEP 19



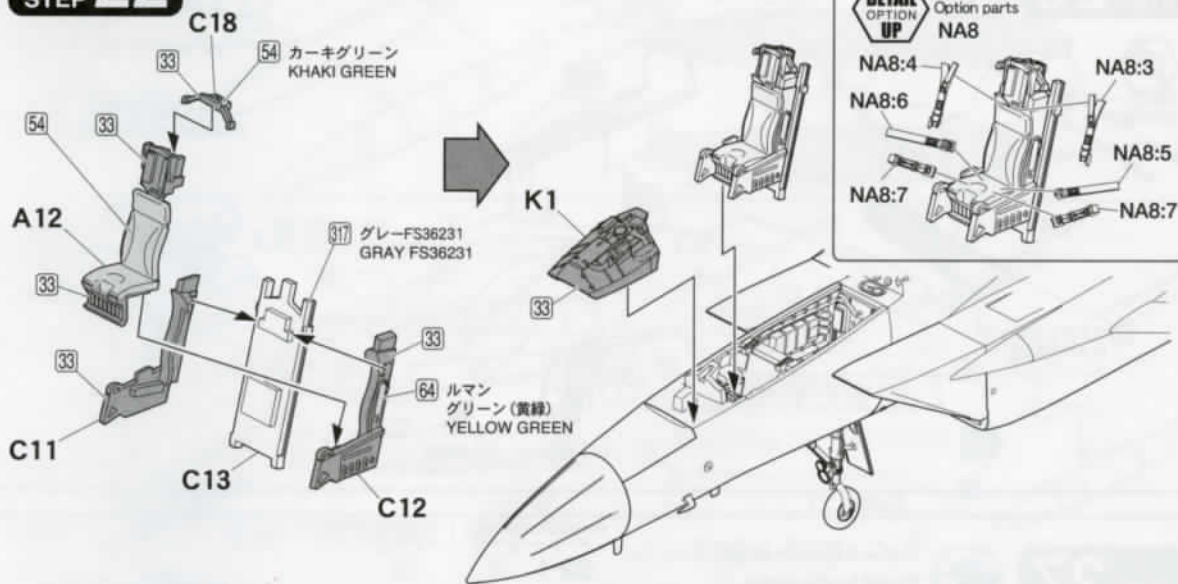
STEP 20



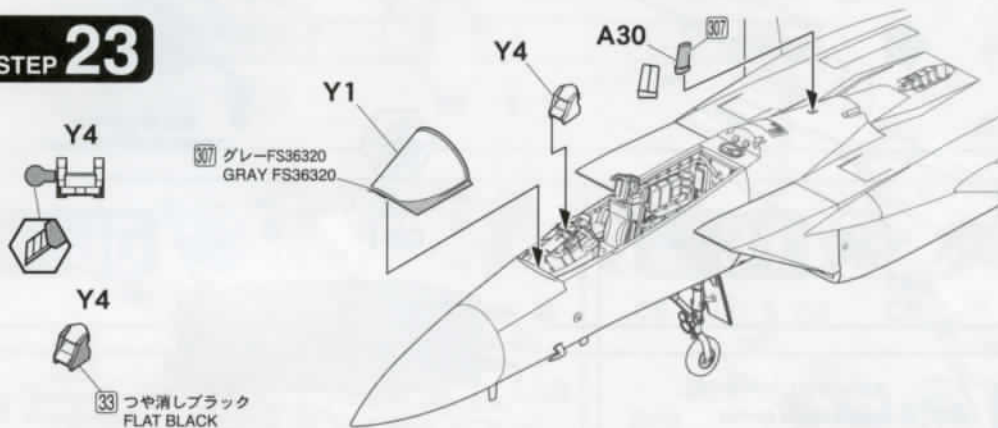
STEP 21



STEP 22



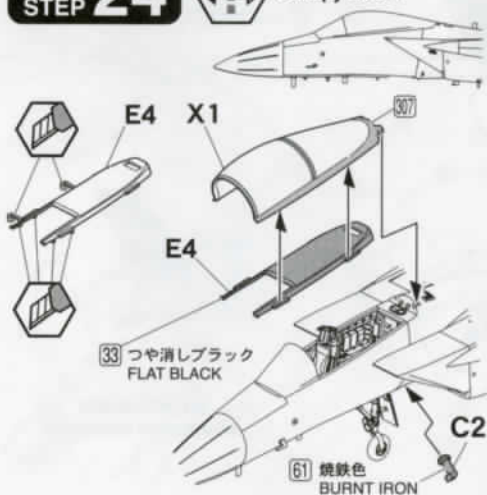
STEP 23



STEP 24



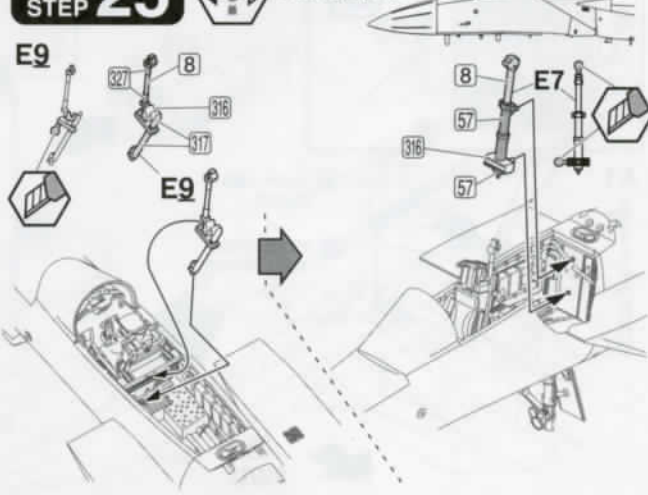
風防閉状態
Canopy closed



STEP 25



風防開状態
Canopy open



STEP 26



風防開状態
Canopy open



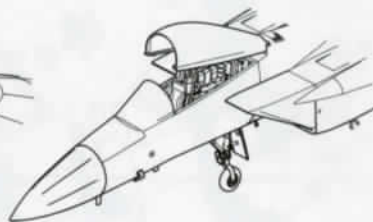
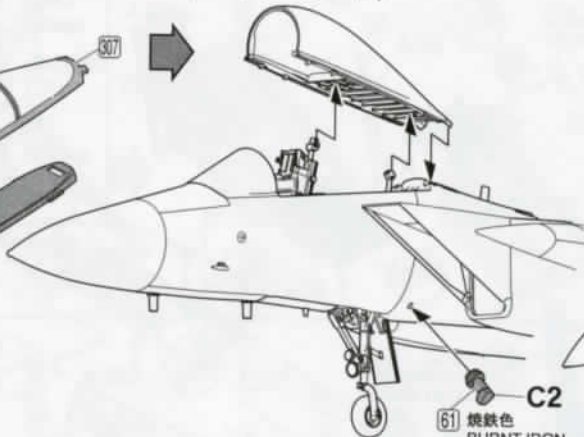
X1

E4

33 つや消しブラック
FLAT BLACK



取り付け参考図
Attachment reference



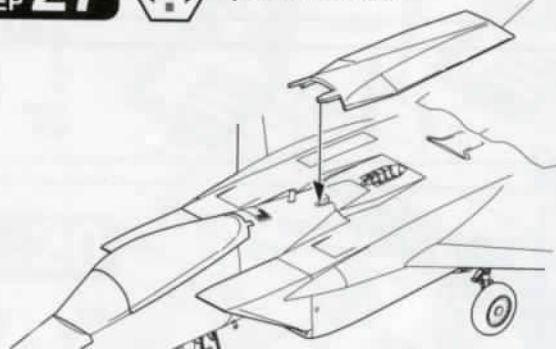
C2
61 焼鉄色
BURNT IRON

STEP 27

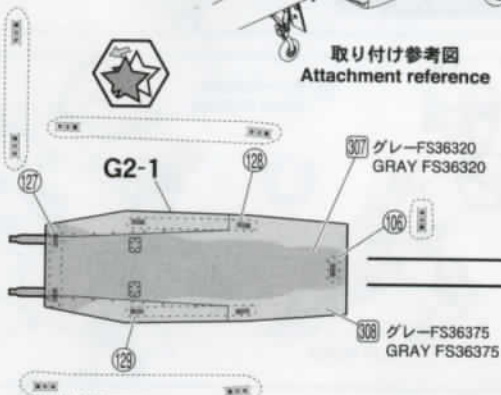


スピードブレーキ閉状態
Speed brake closed

G2-1



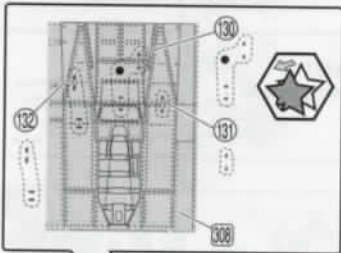
取り付け参考図
Attachment reference



STEP 28



スピードブレーキ開状態
Speed brake open



A1

A1

8 シルバー(銀)
SILVER

308 グレー-FS36375
GRAY FS36375

前
FWD

G2-1

308 グレー-FS36375
GRAY FS36375

前
FWD



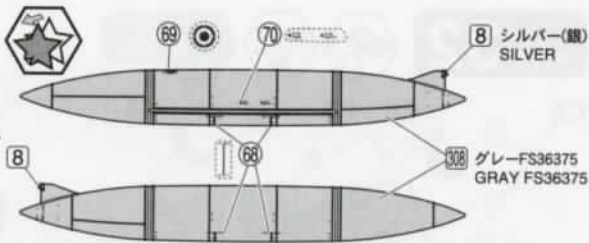
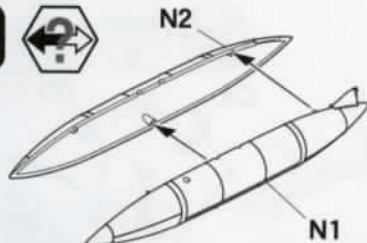
取り付け参考図
Attachment reference

STEP 29



燃料タンク
Fuel tank

x3 3個作ります
Make 3 pieces



インボードパイロン《I》
Wing pylon

x2 2個作ります
Make 2 pieces

C19

C20

C9

C20

C19

センターパイロン《C》
Center pylon

308

61

61

61

B5

C9

61

61

308

64

65

61

61

B5

61

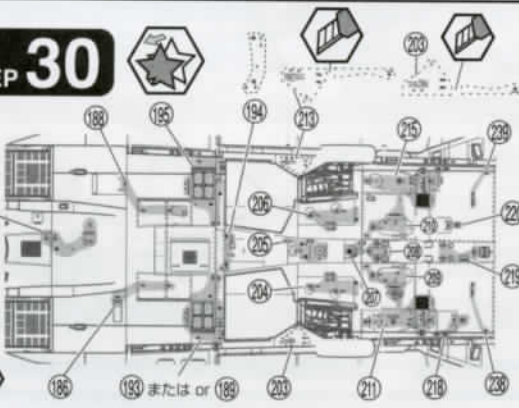
61

STEP 30



前
FWD

DETAIL
OPTION
UP



STEP 31



C5

8

C4

C5

8

C4

C4

D23

308

《I》

《C》

《I》

8 シルバー(銀)
SILVER

C4

8

C5

8

C4

C5

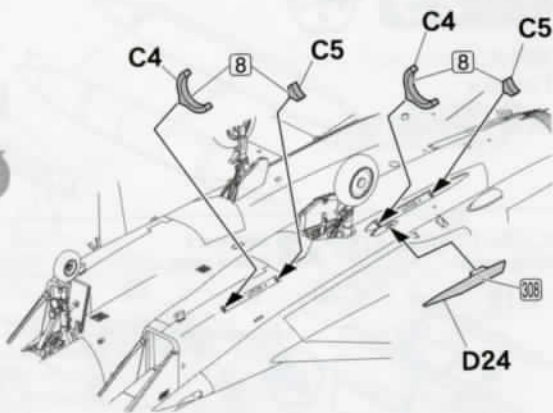
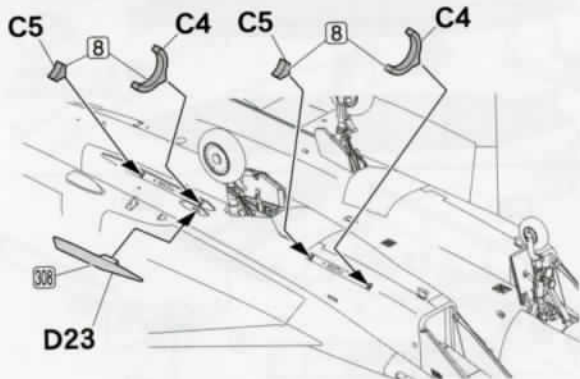
8

D24

STEP 32



DETAIL
OPTION
UP

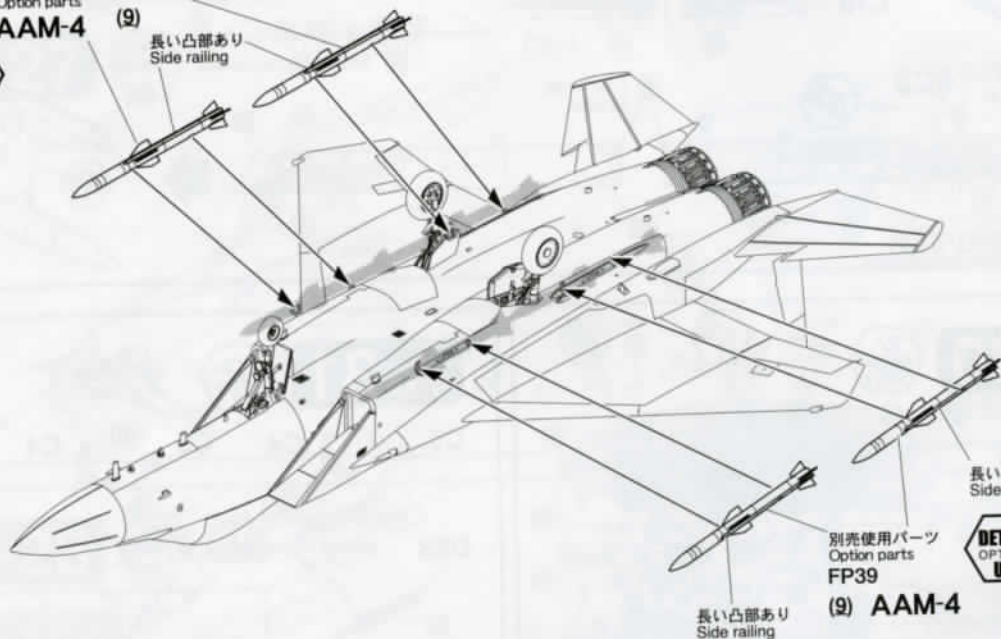


DETAIL
OPTION
UP

別売使用パーツ
Option parts

AAM-4 (9)

長い凸部あり
Side railing



長い凸部あり
Side railing

別売使用パーツ
Option parts

FP39
(9) **AAM-4**

長い凸部あり
Side railing

DETAIL
OPTION
UP

STEP 33



DETAIL
OPTION
UP

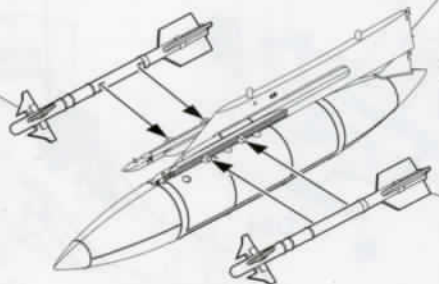


DETAIL
OPTION
UP

別売使用パーツ
Option parts

FP39
(2)+(3)

AAM-3



インボードパイロン (I)
Wing pylon

STEP 29

x2 2個作ります
Make 2 pieces

DETAIL
OPTION
UP

別売使用パーツ
Option parts

FP39
(2)+(3)

AAM-3

STEP 34

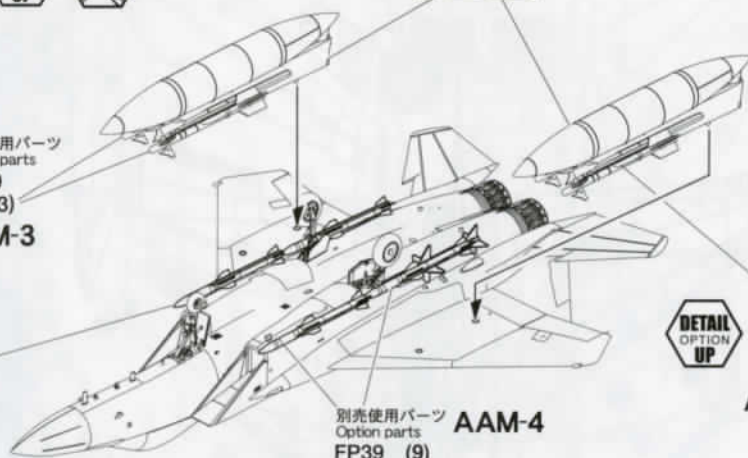


STEP 33



別売使用パーツ
Option parts
FP39
(2)+(3)
AAM-3

別売使用パーツ
Option parts
FP39
(9) **AAM-4**



別売使用パーツ
Option parts
FP39 (9)
AAM-4



別売使用パーツ
Option parts
FP39
(2)+(3)
AAM-3

カラーナンバー対応表

※近似色での表示です Color Reference

GSiクレオス・Mカラー(□数字)	GSiクレオス・水性カラー	GSiクレオス・アクリジョン	タミヤカラー(アクリル・エナメル)	タミヤカラー(ラッカー)	ガイアノーツ・ガイアカラー	English
1 ホワイト(白)	H1 ホワイト(白)	N1 ホワイト(白)	X2 ホワイト	LP2 ホワイト	001 ピュアホワイト	Gloss White
3 レッド(赤)	H3 レッド(赤)	N3 レッド(赤)	X7 レッド		003 ブライトレッド	Red
5 ブルー(青)	H5 ブルー(紺)	N5 ブルー(青)	X4 ブルー		004 ウルトラブルー	Blue
8 シルバー(銀)	H8 シルバー(銀)	N8 シルバー(銀)	X11 クロームシルバー	LP11 シルバー	009 ブライトシルバー	Silver
28 黒鉄色	H18 黒鉄色	N18 黒鉄色	X10 ガンメタル		020 ガンメタル	Gun Metal
33 つや消しブラック	H12 つや消しブラック	N12 つや消しブラック	XF1 フラットブラック	LP3 フラットブラック	012 フラットブラック	Matt Black
54 カーキグリーン	H80 カーキグリーン	N80 カーキグリーン	XF58 オリーブグリーン			Khaki Green
57 青竹色	H63 青竹色	N63 青竹色	X13 メタリックブルー			Metallic Blue Green
61 焼鉄色	H76 焼鉄色	N76 焼鉄色	XF7+XF56			Burnt Iron
62 つや消しホワイト	H11 つや消しホワイト	N11 つや消しホワイト	XF2 フラットホワイト	LP4 フラットホワイト	011 フラットホワイト	Matt White
64 ルマングリーン(黄緑)	H16 イエローグリーン(黄緑)	N16 ルマングリーン(黄緑)				Yellow Green
92 セミグロスブラック			X18 セミグロスブラック	LP5 セミグロスブラック	022 セミグロスブラック	Semi Gloss Black
137 タイヤブラック	H77 タイヤブラック	N77 タイヤブラック	XF85 ラバーブラック	LP65 ラバーブラック	075 ニュートラルグレーV	Tire Black
307 グレーFS36320						
308 グレーFS36375						
316 ホワイトFS17875					071 ニュートラルグレーI	FS17875
317 グレーFS36231			XF54 ダークシーグレイ			FS36231
324 ライトグレー			XF19 スカイグレイ		072 ニュートラルグレーII	Light Gray
327 レッドFS11136			X7 レッド		003 ブライトレッド	FS11136

部品を破損・紛失された際は

紛失・破損などにより部品を請求される方はランナー(枠)単位で有償にてお分けいたします。まずは下記の部品構成表を参考に、在庫と価格を右下記載のメールまたはお電話にてお問い合わせください。その際に部品在庫と価格、必要に応じて「郵便振替」「銀行振込」の口座名と番号も説明いたします。いずれのパーツも本構成表1枚につき1キット分に限りさせていただきます。製品はプラスチック部品の色や仕様、価格を予告無く変更することがございます。

Finemolds ◆部品構成表 2023年10月現在

FP51 航空自衛隊 F-15J 戦闘機 "J-MSJP" (近代化改修機)			
A	¥1200	K	¥500
B	¥1000	L	¥400
C (1枚)	¥750	M2 (1枚)	¥750
D	¥1000	N (1枚)	¥500
E	¥750	X	¥750
F2	¥500	Y	¥500
G2	¥500	デカール	¥750
H2	¥500	説明書	¥500

Use Only in Japan

ご注文とお支払い方法

左記部品構成表の各代金は送料と消費税込みの価格です。

●「定期為替」「現金書留」「銀行振込」にてご注文の場合

メールまたはお電話にて在庫と価格をご確認後、左下欄の部品構成表(コピー可)の必要ランナー名を○で囲み、お名前・ご住所・電話番号を書き添えたメモを同封いただきます。定期為替、現金書留の場合は共に郵送してください。郵便振替または銀行振込にてお支払いの場合は、部品構成表とお振込(予定)日・お振込人名を別途郵送ください。郵便振替の場合は払込用紙の通信欄に「製品番号、品名、ランナー名(部品種)、数量」をご記入ください。ご入金を確認でき次第発送いたします。為替手数料あるいは振込手数料、送料はお客様にしてください。切手での送金はお受けできません。ご了承ください。

●代金引換(到着時にお支払い)にてご注文の場合

部品構成表記載のパーツ代金に別途代引き手数料を加算した金額がお支払いの総額です。メールまたはお電話にて在庫と価格をご確認時に、手数料をお伝えします。ご希望の製品番号と製品名・部品番号、お届け先・お電話番号をファックスでお知らせください。ご注文時にいただいたお客様の個人情報は当該商品の発送および発送記録確認以外の目的には用いない事をお約束いたします。

製品に関するお問い合わせは



有限会社ファインモールド

〒441-3301
愛知県豊橋市老津町的場53-2
TEL:0532-23-6810 FAX:0532-23-6811
※お電話でのお問い合わせ対応時間:
土・日・祝・夏期および年末年始の休業日を除く
午前9時30分〜午後5時30分

インターネットホームページ
<http://www.finemolds.co.jp>

Eメールアドレス:
otemami@finemolds.co.jp

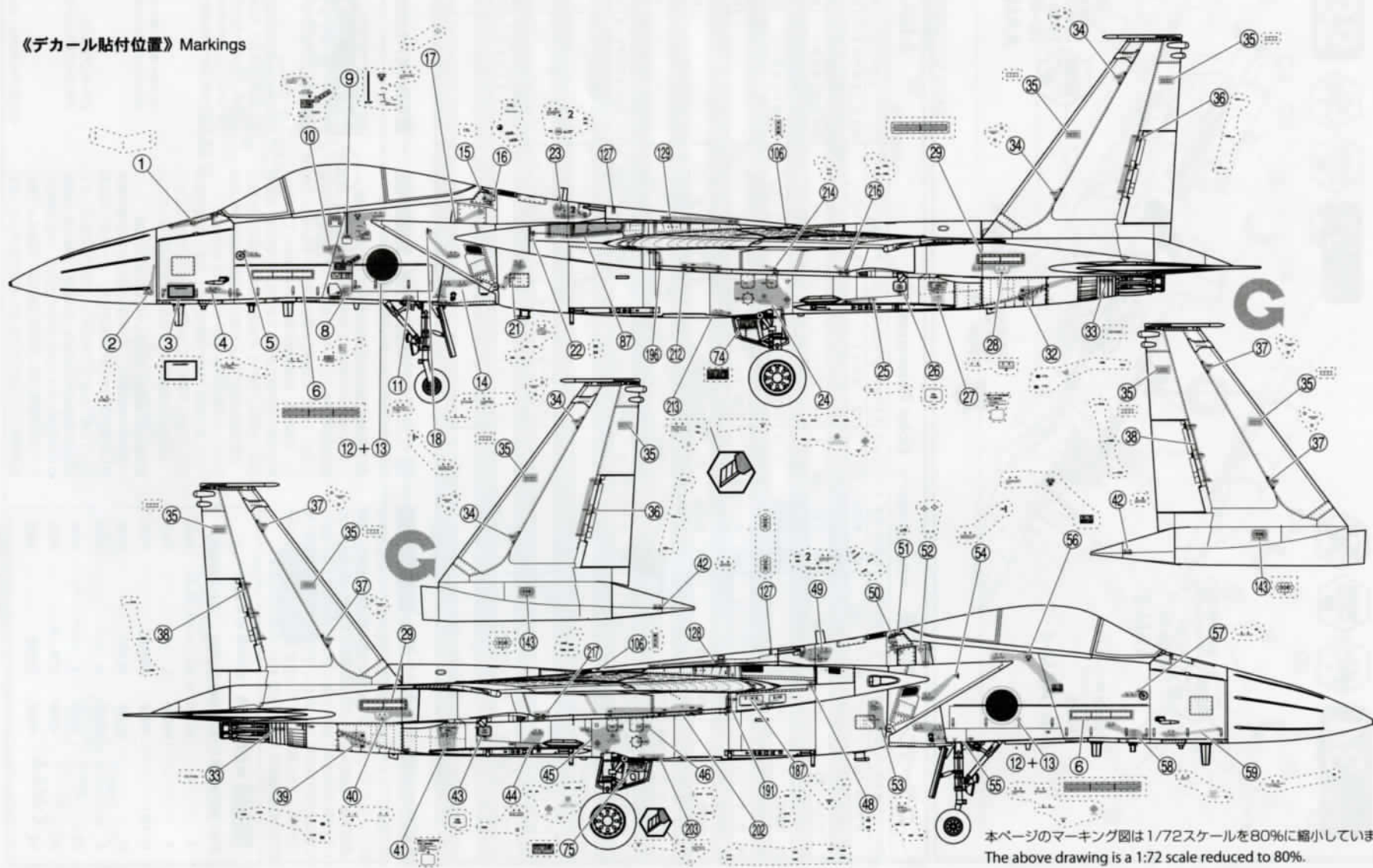
© 2023 Fine Molds Made in Japan

塗装とマーキング

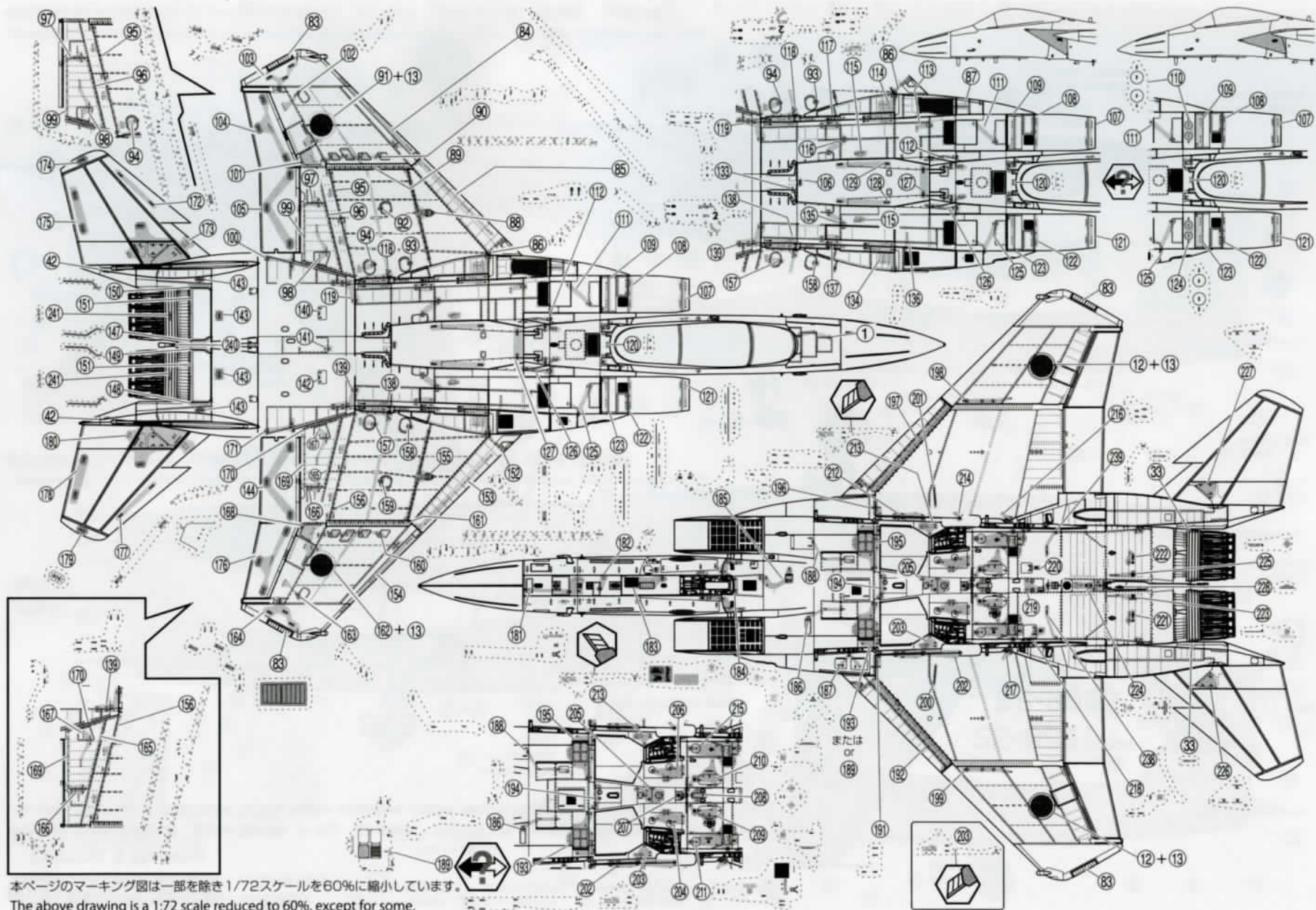
Painting & Marking

塗装色はGSIクレオス Mr. カラーの色番号を□内の数字で、続けて色名を指示しています。○で囲まれた数字は付属デカール(水転写シール)の番号です。水性ホビーカラーや水性カラー アクリジョン、タミヤカラー、ガイアカラーをご使用の場合はP15のカラーナンバー対応表を参考にしてください。
 ※細部の塗装は組立図中の説明を参考に、また個別のマーキングはP18からP20の各塗装例もご参考ください。表記の無いデカールは使用しません。
 Boxed numbers refer to GSI Creos "Mr. Color" paint color numbers. Circled numbers refer to decal numbers. Decals not shown its number are not for use.

《デカール貼付位置》Markings



本ページのマーキング図は1/72スケールを80%に縮小しています。
 The above drawing is a 1:72 scale reduced to 80%.



本ページのマーキング図は一部を除き1/72スケールを60%に縮小しています。

The above drawing is a 1:72 scale reduced to 60%, except for some.

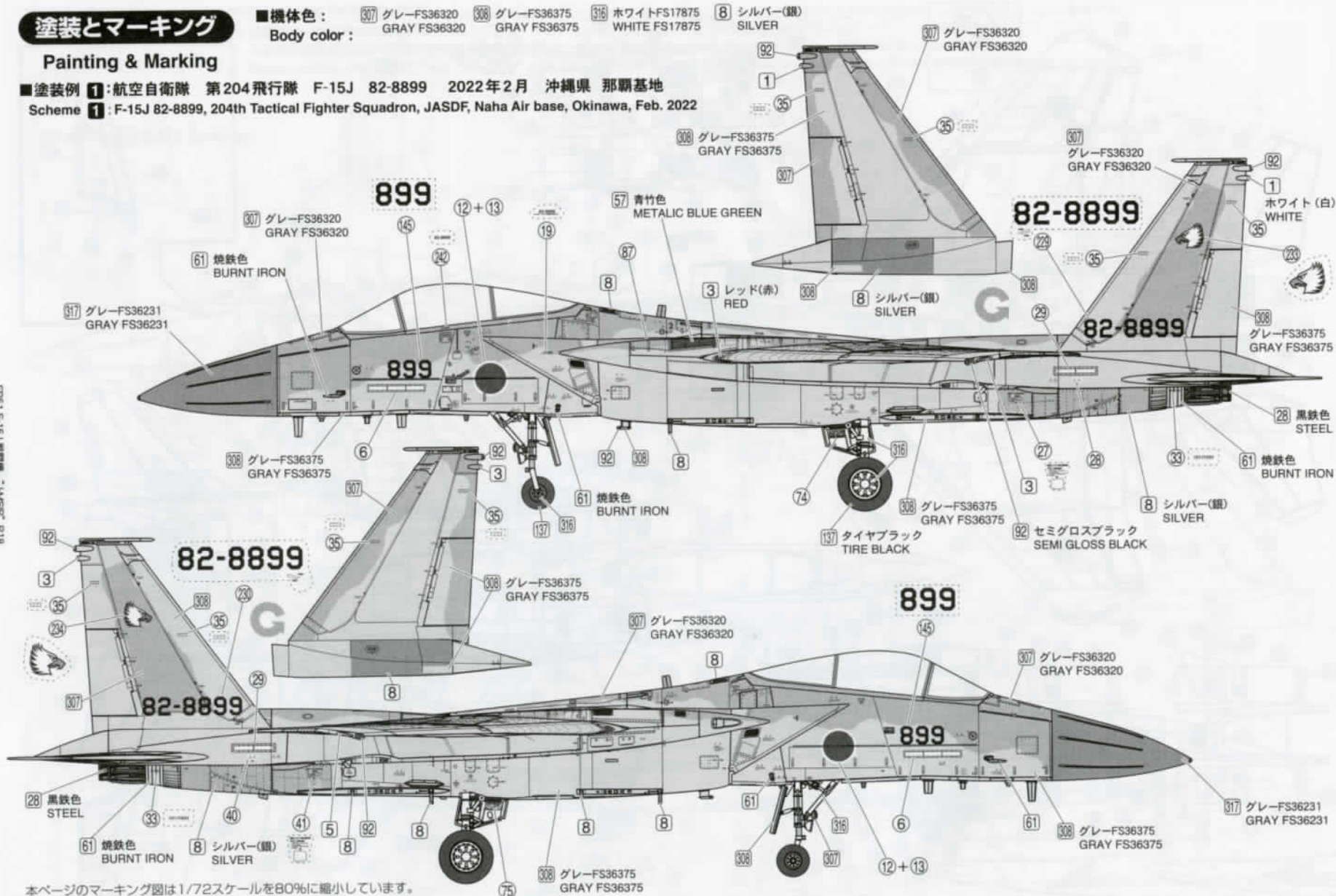
塗装とマーキング

Painting & Marking

■機体色: 307 グレー-FS36320 GRAY FS36320 308 グレー-FS36375 GRAY FS36375 316 ホワイトFS17875 WHITE FS17875 8 シルバー(銀) SILVER

Body color:

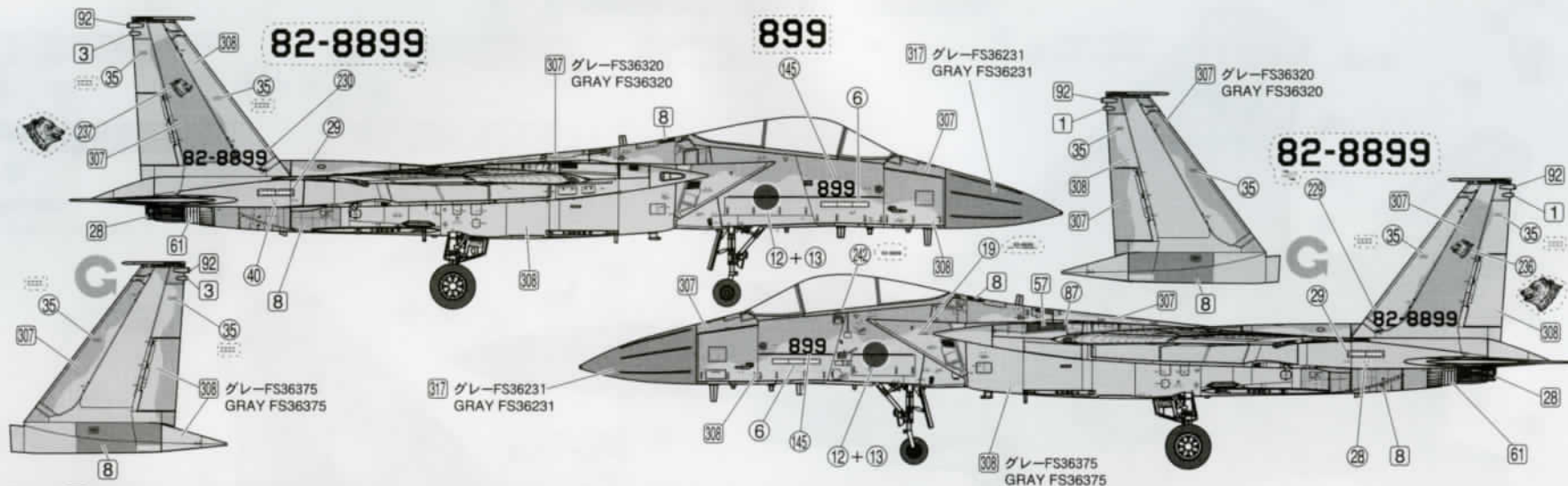
■塗装例 1: 航空自衛隊 第204飛行隊 F-15J 82-8899 2022年2月 沖縄県 那覇基地
 Scheme 1: F-15J 82-8899, 204th Tactical Fighter Squadron, JASDF, Naha Air base, Okinawa, Feb. 2022



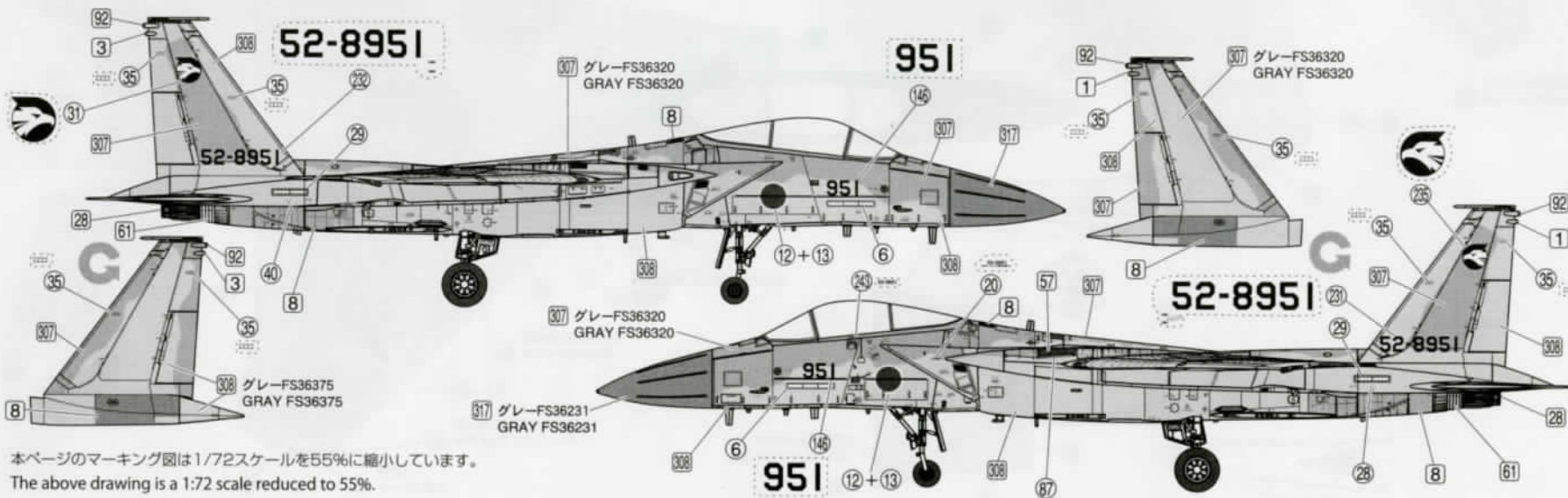
F-15J 塗装例 "JASDF" P18

本ページのマーキング図は1/72スケールを80%に縮小しています。
 The above drawing is a 1:72 scale reduced to 80%.

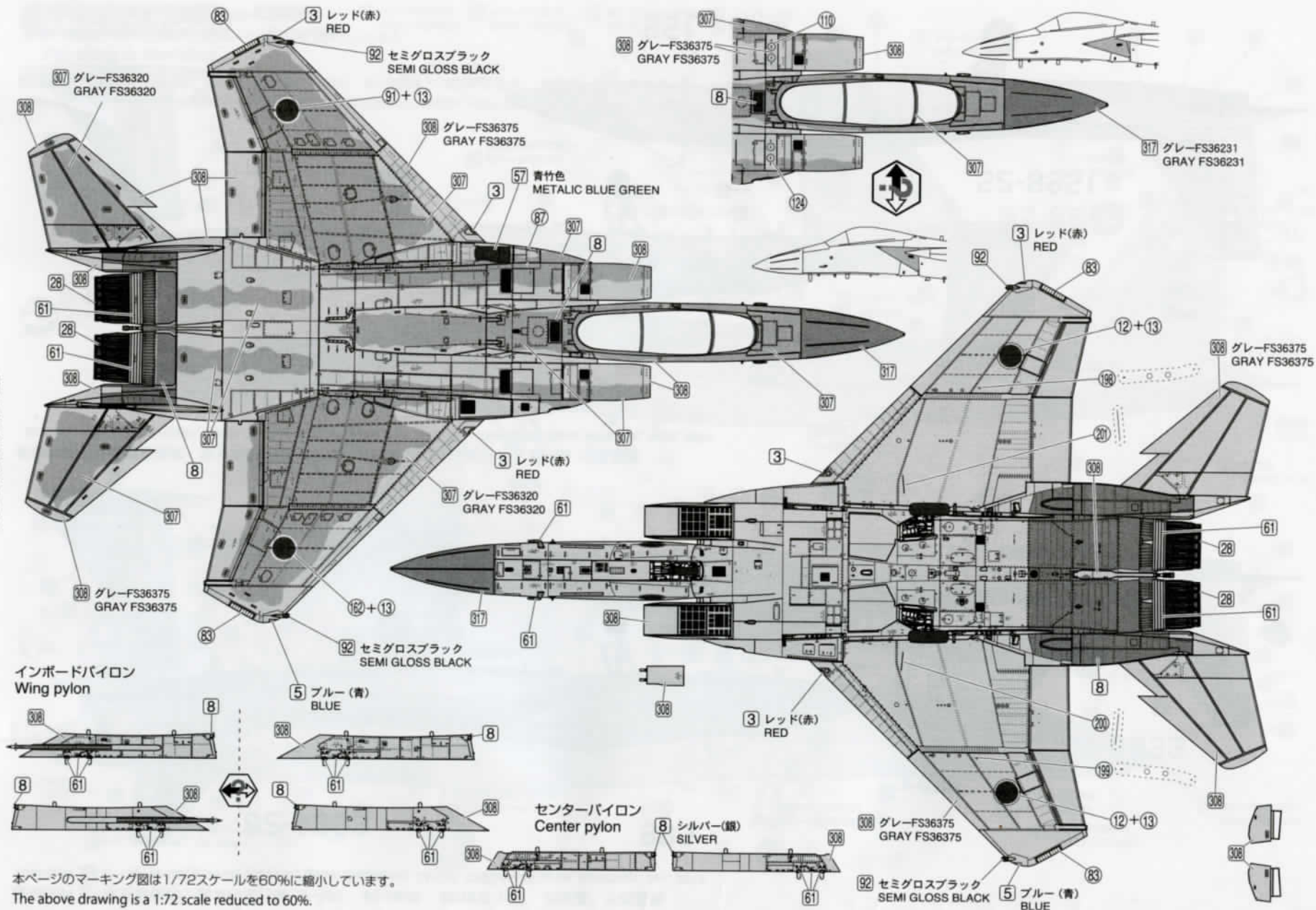
■塗装例 2: 航空自衛隊 第201飛行隊 F-15J 82-8899 2019年1月 北海道 千歳基地
 Scheme 2: F-15J 82-8899, 201st Tactical Fighter Squadron, JASDF, Chitose Air base, Hokkaido, Jan. 2019



■塗装例 3: 航空自衛隊 第306飛行隊 F-15J 52-8951 2021年9月 石川県 小松基地
 Scheme 3: F-15J 52-8951, 306th Tactical Fighter Squadron, JASDF, Komatsu Air base, Ishikawa, Sept. 2021



本ページのマーキング図は1/72スケールを55%に縮小しています。
 The above drawing is a 1:72 scale reduced to 55%.



本ページのマーキング図は1/72スケールを60%に縮小しています。
The above drawing is a 1:72 scale reduced to 60%.